

スポーツ振興くじ(toto・BIG)の収益が役立てられた  
県民交流事業で親子一緒にスポーツにチャレンジする

# 「ファミミスポフェスタ」 チャレンジスポーツ

スポーツに最適のシーズンを迎え、県民交流事業「ファミミスポフェスタ」(公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団主催)が10月3日、愛知県体育館で開催された。5000名の来場者が訪れる中、スポーツ振興くじ(toto・BIG)の収益が役立てられている「チャレンジスポーツ」コーナーには、野球やサッカーなど4種目のトップアスリートが集合。彼らに直に指導を受けられる貴重なチャンスが小学生親子が楽しんだ。

トップアスリートと触れ合い体を動かす喜びを知る

「うわあ、本物だ！トップアスリートを目の前にして顔を触らせる子どもたち。アドバイスを受けたら、ラケットやバットと一緒に握ったり、走り回ったり、下キドキしたりと、楽しかった。いつかは僕もプロになって同じコートに立ちたい。夢の未来を重宝合わせた子どもも目立つ。

キャッチボール、サッカー、卓球、バドミントンの4種目に合計500名の親子が参加したチャレンジスポーツ。小学生の運動能力低下に歯止めがかかれない今、体力を向上させるには、まず体を動かす楽しさを知ってほしいと企画された。親も一緒に参加させることで親子の絆を深めてほしいとの狙いもある。

中日ドラゴンズのOBや名古屋グランパスエイトのコーチをはじめ、実演で活躍する現役選手など24名を招いたことが、大きな集客につながった。「スポーツ振興くじの助成金をいただくことで、トップの位置にいる選手やコーチを招へいすることが可能になったんです」と愛知県教育・スポーツ振興財団スポーツ振興課長の鈴木清次さん。



このようにイベントが活性化できれば、近所で開催している子どもたちの体力低下にも歯止めがかかる。期待されている。

トップアスリートの活躍は、夢や感動を与え、ともにスポーツへの意欲を高める。そこから直に触れあえる機会を設けることは、体を動かす楽しさを伝えるのに有効だと考えていたと、助成金を得て実現にこぎつけた。

スポーツ振興くじの助成金が地域の絆を深める

同財団の目的は愛知県における教育文化の向上発展をそしてスポーツの普及奨励に寄与すること、いつまでもスポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現に努めている。

ここに立ちほはたかるのが予算の壁。限られた中で実施できる活動には限界があるため、常に助成金に関して「アンテナを高くしていた」ところ。スポーツ振興くじの助成金を知り、即、応募した。スポーツ振興くじの助成



公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団スポーツ振興課長 鈴木清次さん

生涯スポーツ社会を目指して

2010年、日本国民はバンクーバー五輪とサッカー・ワールドカップ(W杯)南アフリカ大会での日本代表の活躍に、沸き返った。両大会を現地で取材し、スポーツが持つ驚くべきエネルギーを改めて実感した。この「見るスポーツ」の感動を、自らが「行うスポーツ」への動機付けに出来ないだろうか。子どもも青年も、熟年もお年寄りも、都会の人も地方在住者も、誰もが、どこでも、自分に適したスポーツを楽しむ社会は、国民を健康にし、幸福にする。文部科学省が打ち出した(スポーツ立国戦略)での一歩目の戦略は「ライフステージに応じたスポーツ機会の創造」だ。21世紀における、我が国でのスポーツの地位を高めて行きたい。

読売新聞東京本社編集局部長(五輪担当)サッカー推進事務局 塩見要次郎

## あなたの街のさまざまなスポーツ振興に役立てられている スポーツ振興くじ toto・BIG の助成金

スポーツ振興くじの収益による助成は、平成14年度から開始されています。これまでに約272億円の助成を行い、日本のスポーツ振興に役立てられてきました。

収益の1/3は国庫に納付され、教育・文化の振興、自然環境の保全、青少年の健全育成等の事業に、2/3がスポーツ振興事業に充てられます。助成は平成14年度から開始されており、これまでに約272億円の助成が行われ、日本のスポーツ振興のために役立てられてきました。(平成22年度は配分額を合算)

スポーツ振興くじ収益金

|                     |                  |                                                        |
|---------------------|------------------|--------------------------------------------------------|
| スポーツ普及に対する助成        | 地域スポーツ施設整備助成     | グラウンドの老朽化など、地域住民が身近にスポーツを楽しむための施設の整備促進を図ることを目指します。     |
|                     | 総合型地域スポーツクラブ活動助成 | 地域住民が気軽にスポーツを楽しめる総合型地域スポーツクラブの育成を図ることを目指します。           |
| 競技力向上に対する助成         | 地方公共団体スポーツ活動助成   | スポーツ普及・大会等の開催など、地域住民のスポーツ活動の活性化を図ることを目指します。            |
|                     | 国際競技大会開催助成       | 国内での国際競技大会の開催を円滑に行うことを目的とします。                          |
| 将来性を有する競技者の発掘育成強化助成 | 国際競技大会開催助成       | 将来性を有する競技者を発掘し、育成を強化する体制の整備を図ることを目的とします。               |
|                     | スポーツ団体スポーツ活動助成   | スポーツ普及や大会の開催、スポーツ指導者海外研修など、国内でのスポーツ活動の活性化を図ることを目的とします。 |
| 国際競技大会開催助成          | 国際競技大会開催助成       | オリンピック競技大会、アジア競技大会など、国内での国際競技大会の開催を円滑に行うことを目的とします。     |